

事業所名

スマートキッズプラス戸塚

## 支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。</li> <li>社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。</li> <li>地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。</li> </ul>			
営業時間		13時30分から	18時0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容					
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節や気温に合わせて健康を保つための服装の調整の課題</li> <li>生活スキルとしての清潔の維持や身だしなみ管理の課題</li> <li>生活スキル獲得のための食具の操作や道具操作などの課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>教室に慣れ、安心して通うためのスケジュールの理解と流れに合わせた活動(教室を知ろう、お友だちインタビュー等)</li> <li>自立した生活を送るための買い物学習</li> <li>身だしなみや清潔保持に関する知識習得のための活動</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動時や課題実施時の姿勢保持の課題</li> <li>視空間認知の発達や目と手の協調性ためのビジョントレーニング課題</li> <li>指導員の動きや他者の行動の理解と模倣(指・身体の動き)の課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>指先の操作や巧緻性のための微細運動(飾り作り、カレンダー作り等)</li> <li>模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等)</li> <li>体幹や姿勢保持・ボディイメージの形成のための活動(バランスボール、キッズヨガ等)</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>金銭の概念や計算についての理解に関わる課題</li> <li>時計や数量についての理解に関わる課題</li> <li>見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>金銭の理解に関わる活動(お買い物練習(おやつバイキング)、金額当てクイズ等)</li> <li>色や図形を用いた活動(ブロック、パズル等)</li> <li>物の概念(長さ・大きさ)の理解に関わる活動(どっちが大きいかな?、長さ比べ等)</li> </ul>	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字や文章の読み書きの理解のための課題</li> <li>コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題</li> <li>文字・記号、絵カード等の適切なコミュニケーション手段を活用するための課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>文字やイラストを用いたコミュニケーションの活動(かるた、食べ物カード等)</li> <li>口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、手話、絵カード等)</li> <li>人との相互理解のコミュニケーション活動(他児・指導員に関する〇×クイズ等)</li> </ul>	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会でのルール理解や他者との関わりに関する課題(SST)</li> <li>適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題</li> <li>集団への参加や集団での指示理解のための課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>社会性の向上のための活動(SST、ルールを守って協力ゲーム等)</li> <li>自己理解・他者理解のための活動(自己紹介すごろく、言葉のルール(気持ち)、クッション言葉、アサーション等)</li> <li>他者と自分の関係性や距離感の理解のための活動(パーソナルスペース、プライベートゾーン)</li> </ul>	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者のみならず、家族全体と本児の関係性に加えて、家庭での困りごとについて整理をし、実際の様子を家庭訪問や口頭で共有を行う事で、その都度有効な対応を検討し、提案していく。</li> <li>保護者との面談や支援内容の共有の時間を通して、発達段階における基本対応や特性に関する基本情報の提供を行い、家庭で可能な適切な対応に関して助言を行う。</li> </ul>		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来を見据えた利用者の現在の課題を他機関と共有し、自立のために出来ることを増やす支援を行う。</li> <li>本事業所以外でも同様に取り組めるように支援の方法を共有する。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>他事業所での支援の様子を確認し、目標のレベル感の調整と統一を行うことで、日常生活に活かしていく。</li> <li>各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。</li> </ul>		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。</li> <li>心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。</li> </ul>
主な行事等		避難訓練(火事、地震、水害、防犯等)、課外活動(お買い物、公園へ行く、たこあげ)、調理活動(パイ作り、ゼリー作り、ピザトースト)、保護者会、療育参観、クリスマス会			